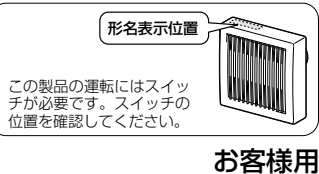


三菱パイプ用ファン (給気用)  
(浴室・トイレ・洗面所用)  
形名  
V-08PPQ7・V-12PPQ7  
取扱説明書



■ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

この製品は日本国内専用です。日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

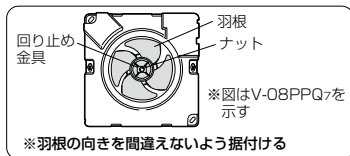
## 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	注意	誤った取扱いをしたときに軽傷または家庭・家財などの物的損害に結びつくもの
	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇(電気器具その他)のスイッチの入・切をしない 爆発や引火の原因。		●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因。
	●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因。		●高温(40℃以上)になる場所や直接炎があつたり、油煙の多い場所や有機溶剤・可燃性ガスがかかる場所では使用しない 火災の原因。
	●改造や分解はしない 火災・感電・けがの原因。 修理はお買上げの販売店または「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。		●塩害・温泉害の発生している場所では使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因。
	●交流100Vを使用する 直流や交流100V以外を使用すると感電の原因。 ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。 (異常・故障例) ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●回転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要部品です。) ●こげ臭いにおいがする。 ●本体据付部に腐食・破損等がある。等 ※すぐに電源プラグを抜くか分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼する。 ●お手入れの際は分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因。		●運転中は羽根の中に指や物を入れない けがの原因。
	●指示に従う		●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないことけがの原因。 ●部品の据付けは確実に行う 落下によるけがの原因。 ●長期間使用しない場合は、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

### 3.お手入れ後の据付け

1. 据付けは取りはずしと逆の順序で行う。
2. 据付け後、次の確認をする。  
(1) グリルが確実に据付けられていますか。  
(2) 異常な音が出ていませんか。  
(必ず運転をして確認してください)



### お願い

- グリル裏面の円板(黒色)を引っぱたり、はずしたりしないでください。
- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
- お手入れの際、羽根に衝撃を与えたり、モーターの軸に無理な力をかけないでください。  
(故障や異常音発生の原因になります)
- 羽根を取りはずした場合は、羽根の向きを間違えないよう据付けてください。

### 故障かな?と思ったら

●次のような症状があれば点検してください。点検・処置しても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、事故防止のため分電盤のブレーカーを切り、お買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検・処置
スイッチを入れても羽根が回転しない	分電盤のブレーカーが切れていませんか	「入」にします
羽根が逆転する、回転が遅い、または不規則	外風の影響にて発生する可能性があります	無風状態で確認します
運転中に異常音や振動がする	本体・グリルが確実に据付けられていますか 羽根・グリルにほこり・異物が付着していませんか	据付け直します 清掃します
風が極端に少ない	羽根の向きは正しく据付けていますか	お手入れ後の据付けを参照し、据付け直します

●モーターの軸受は回転がなじんで時間が経つにつれ、音が変わることがありますが異常ではありません。

### アフターサービス

#### ■修理を依頼されるときは

- 修理料金は、技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- 技術料・故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代・修理に使用した部品代金です。
- 出張料・製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

#### ●ご連絡いただきたい内容

1. 品名 パイプファン
2. 形名 ○○-○○○○
3. お買上げ日 年 月 日
4. 故障の状況(できるだけ具体的に)
5. ご住所(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

#### ■ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店が下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

### ご相談窓口・修理窓口のご案内(住宅用換気送風機)

**取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ**

●お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**お客様窓口**へお問い合わせください。

**■問合せ窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて**

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報(お名前、住所、電話番号、メールアドレス、お買上げ日、お買上げ場所)を、お客様の個人情報を保護し、保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報(お名前、住所、電話番号、メールアドレス)を、本製品および本製品の取扱いに関するお問い合わせ、お問い合わせの記録を残すことがありますが、

3. あらかじめお客様からご了解をいただいた内容(お名前、住所、電話番号、メールアドレス)を、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。

①上記利用目的のために、弊社グループ会社、協力会社などに業務委託する場合、法令等の定める規定に基づき、個人情報を適切に管理いたします。

4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

### ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法

●三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル **0120-726-471** (無料)

携帯電話・PHS対応

三菱電機株式会社 中津川製作所 FAX (0573) 66-5659 (有料)

〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

■ご相談対応

平日(土・日・祝及び弊社休日以外)  
9:00~12:00  
13:00~17:00

### 修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634** (無料)

携帯電話・PHSの場合

TEL **0570-01-8634** (有料)

www.melsc.co.jp

2次元コードでも簡単にアクセスできます。

FAX **0570-03-8634** (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

S20A-KANKI-B

### ■補修用性能部品の保有期間

当社は、パイプ用ファンの補修用性能部品の、製造打切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 仕様

電圧100V ※特性はJIS C 9603に基づく

形名	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m³/h)	騒音(dB)	質量(kg)
V-08PPQ7	50	2.6	50	28.5	0.51
	60	3.0	55	32	
V-12PPQ7	50	4.3	110	36	0.75
	60	5.0	110	36	

### 愛情点検

#### ☆長年ご使用の換気扇の点検を!

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要部品です)
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食・破損等がある。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様名	形名	お買上げ年月日			年	月	日
サービスを依頼される時便利です。	お買上げ店名(住所)	( )	( )	( )	( )	( )	( )
	(電話番号)	( )	( )	( )	( )	( )	( )

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

### ご使用にあたってのお願い

- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください(中性洗剤をご使用ください)。シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれの原因)

### 使用方法

運転は壁のスイッチで運転開始と停止を行います。

- 注意
- 冬期、結露によって本体から結露水が滴することがあります。
  - 外気の汚れがひどい場合、壁面に汚れが付着することがあります。

### お手入れ

グリル、羽根にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約3か月に1度を目安に清掃してください。

- 長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても安全のための点検(「愛情点検」を参照ください)をお願いします。

### 注意

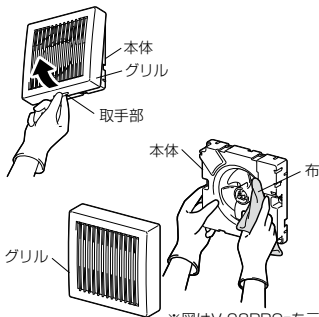
- 羽根の外周部には薄肉の部分があるため、お手入れの際は必ず手袋を着用ください。(着用しないとけがの原因になります)

#### 1.清掃部品のはずしかた

グリルの取手部を手前に引きながら斜めに持ち上げればはずす。

#### 2.清掃のしかた

1. グリルは中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸して汚れを落とすからきれいな水で洗い、よく乾かす。
2. 羽根、本体は中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふく。



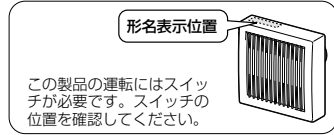


三菱パイプ用ファン (給気用)  
(浴室・トイレ・洗面所用)

形名  
V-08PPQ7・V-12PPQ7

据付説明書

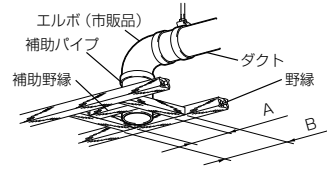
工事店様用



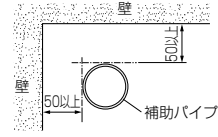
この製品の運転にはスイッチが必要です。スイッチの位置を確認してください。

天井据付けの場合 (野縁組立とダクト配管)

1. 下図のように野縁組立をし、ダクト配管をする。



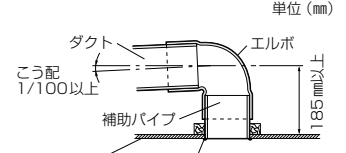
形名	A	B
V-08PPQ7	□120	□180
V-12PPQ7	□170	□230



- ダクトの中心から天井板まで 185 mm 以上離して天井板をはる。
- エルボと天井板の間は補助パイプを接続する。パイプと天井のすき間はコーキング処理を施します。

お願い

- ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外側に 1/100 以上の下りこう配をつけてください。
- ダクトには結露防止のため断熱処理をしてください。
- 天井板に強度がないときは補強材を入れてください。



※補助パイプは天井面より室内側に出ないようにしてください。

2. 電気工事



警告

- 交流 100V を使用する (直流や交流 100V 以外を使用すると感電の原因)
- 湿気が多い場所ではアース線を確実に取付ける (D種接地工事) (故障や漏電のときに感電の原因)



注意

- 電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う (接続不良や誤った電気工事は、感電・火災の原因)
- 電気工事は電気工事店に依頼する (感電の原因)

形名	グリル形状	電源仕様	適用パイプ	付属部品
V-08PPQ7	角形格子グリル	電源コード直付	●塩化ビニル管 …VP、VU (呼び径100mm)	●木ネジ …2本
V-12PPQ7			●塩化ビニル管 …VP、VU (呼び径150mm)	

お願い

- 高温 (40℃以上) になるところに据付けしないでください。(故障の原因になります)
- 塩害、温泉害の発生している場所には据付けしないでください。(故障の原因になります)
- アルミフレキシブルダクトへの据付けはしないでください。(振動の原因になります)
- システム部材 (ウェザーカバーなど) は壁厚にあったものを選んでください。(壁厚により取付けられないものがあります)
- 天井・壁板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものを取付けてください。
- 火災警報器がある場合は、感知部から 1.5m 以上離れたところに据付けてください。
- 浴室で使用の場合は、グリルから水滴が落ちて不快感にならない位置に据付けてください。
- 寒冷地区 (次世代省エネ基準の I、II 地区) では使用しないでください。
- 効果的な換気を行うために排気口を設けてください。浴室・トイレで使用される場合は、排気用換気扇と連動させることをおすすめします。

安全のために必ず守ること ⇒ 梱包箱を確認ください

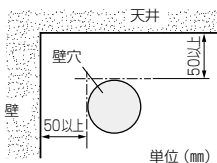
外形寸法図 ⇒ 梱包箱を確認ください

据付方法

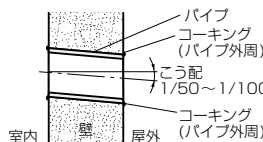
1. 据付け前の準備

壁据付けの場合 (壁穴へのパイプの固定)

- 据付け場所を決めて穴をあける。
  - 壁厚に応じてパイプの長さを決めてください。
  - 必ず床面より 1800 mm 以上のメンテナンス可能な位置に据付けてください。



- 壁穴にパイプを確実に固定する。パイプと壁のすき間はコーキング処理を施します。
  - 固定が不十分ですと振動したり異常音が発生する原因になります。
  - 壁内への雨水浸入を防止するためパイプは室内壁面まで差し込んでください。



※パイプは壁面より室内側にしないようにしてください。

お願い

- パイプは雨水の浸入を防ぐため屋外側に下りこう配をつけ、固定してください。

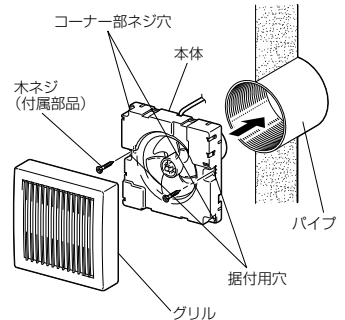
3. 本体の据付け (壁据付け・天井据付けともに同様の据付けかたです)

- 本体からグリルをはずす。
- 結線をする。(電気工事は電気工事士の方が実施してください)
 

電源コードと電源電線との接続は、電線に適合したリングスリーブなどを使用し、専用のカシメ工具を用いて確実にカシメ接続をして絶縁処理をします。

お願い

- 浴室など湿気が多いところで使用する場合は、アース線を使用して必ずD種接地工事を行ってください。
- 本体の上下を確認してパイプに差し込み付属の木ネジ2本で本体を固定する。
    - 左右の据付用穴をご使用ください。必要に応じてコーナー部ネジ穴 (V-12PPQ7 は上下部ネジ穴) をご使用ください。
    - 石膏ボードに据付ける場合は、市販の石膏ボード用アンカーを必ず使用してください。



※図はV-08PPQ7を示す

- グリルを本体に据付ける。
  - グリルの方向を間違えないよう本体に据付けます。
- 以上の据付けが終了した後、本体とグリルが確実に据付けられているか確認する。
- 試運転を行う。
  - 換気扇が運転・停止するかを確認してください。
  - 異常な音・振動などがなければ確認してください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】  
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。  
【設計上の標準使用期間】15年  
【設計上の標準使用期間とは】  
※運転時間や湿度など、標準的な使用条件 (右表による) に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。  
※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保障するものではありません。  
※本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。  
●経年劣化とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります  
【設計上の標準使用期間】15年  
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に資するおそれがあります。

標準使用条件 JIS C 9921-2			
電圧	単相100V	定格電圧による	
周波数	50Hzおよび60Hz	定格周波数による	
湿度	20℃		JIS C 9903から引用
湿度	65%		
設置条件	標準設置	据付説明書による	
負荷条件	定格負荷	「B.仕様」による	
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 <sup>※)</sup>	
		浴室	2410時間/年
		トイレ	2193時間/年
		浴室	2614時間/年
		浴室	1671時間/年

注) 24時間換気のもの、8760時間/年とする。